

凹凸ガラスガード

取扱い方法

(開閉検知形)

(セット内容) 本体1個、マグネット部1個、テスト用電池3個、警告シール1枚(本体取付ベース用)

Do It Yourself

—誰にでも簡単に取付けられます。—

詳しい取扱い方法は台紙の内側を参照してください。

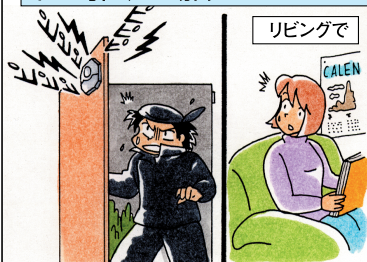
使用例

くもりガラスやスリガラス等の凹凸面(注)にも取付け可能。ドアや引き戸、窓ガラスなどを開くと大音量(約90dB/m)の警報音が約30秒間鳴りつづけてあなたの家を不法侵入者から守ります。

くもりガラス窓の場合(トイレ、はめごろしの窓…)



ドア・引き戸の場合



リビングで

ワンポイントアドバイス

※上記イラストのように取付けると、本器1台で窓ガラス2枚分を警戒することができます。(一部窓を除く)

※屋内側のガラス面に貼り付けると、屋外から見た時に「WARNING」の文字が見えるようになります。

(注)凹凸目が粗い型板ガラスや模様が深い装飾ガラスには一部取付けられない場合があります。

電源

アルカリボタン電池LR44×3個使用。(テスト用電池3個付属)電池寿命は連続警戒状態で約1年です。(1日1回約3秒間テスト鳴動させる場合)

※本器は強盗・盗難・空巢を未然に防ぐ防止器ではありません。万一損害などが発生しても当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※お風呂場や台所など直接油煙のかかる場所には取付けないでください。



T4975584701567

Made in China

DX アンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区兵衛通2番15号 TEL.(078)682-0001(代)
東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号長崎第1ビル TEL.(03)3341-4569(代)
カスタマーセンター TEL.(078)682-0455



プラスチック外形寸法
(H)180×(W)110×(D)10mm

再生紙使用

Prestige Leader in Home Security

凹凸ガラスガード

(開閉検知形)

アルカリボタン電池LR44×3個使用

くもりガラスやスリガラス等の凹凸面にも
取付け可能な開閉検知警報器!!



強力アラーム音



ON-OFFスイッチ



簡単取付貼るだけ



超薄形タイプ



凹凸ガラス取付可能

防犯用



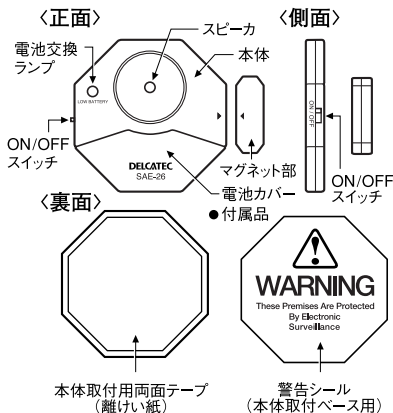
- 型板ガラスの凹凸面にも取付け可能!!
- 超薄形だから窓の開閉をさまたげません!(一部の窓を除く)
- 強力なアラーム音!(約90dB/m)
- 取付け簡単!貼るだけ!

開閉
検知形

DX ANTENNA CO., LTD.

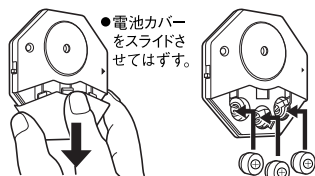
SAE-27

各部の名称



電池の入れ方

下図の方法で電池カバーをはずし、 $\oplus$ $\ominus$ の極性を間違えずに必ず3個とも新品の電池を入れてください。（付属の電池はテスト用電池ですので、実際に使用するときは新品の電池を使用してください。）



●電池を取り出す場合はピンセットや小形ドライバ等を使用してください。また電池と電池金具の接触が悪い場合はピンセットで金具を起こしてください。

仕様

品番	SAE-27
電源	LR44 アルカリボタン電池×3
消費電流	100mA（最大）
音圧	約90dB/m
使用温度範囲	0～＋40℃
質量	32g（電池含まず）
外形寸法	(H)63.5×(W)63.5×(D)8mm

取付方法



ガラスへの取り付けには必ず付属の警告シールと、本体の両面テープの両方を使用してください。

〈はじめに〉

本体は薄形設計ですが、窓の形状によっては窓を開ける時に窓ワクが本体に当たって開けられなくなる場合があります。したがって両面テープで貼り付ける前に下記①、②を確認の上行ってください。

① 窓の開閉時に本体と窓ワクが接触しない場合

図1のように本体をクレセント錠など窓のカギの周囲に貼り付けます。そしてマグネット部をもう一方の窓ワクの背に貼り付けます。（本体の▶マークとマグネット部の◀マークが合うように貼り付けます。）このとき、本体とマグネットの距離が10mm以下になるようにしてください。10mmを超えていると、正常に動作しません。※通常はこちらをおすすめします。

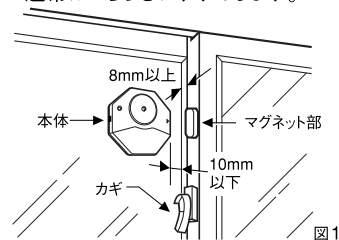


図1

② 窓の開閉時に本体に窓ワクが当たる場合

図2のように窓を開ける時にあまり支障がない位置に貼り付けてください。

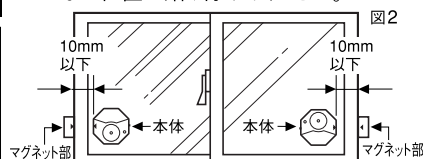


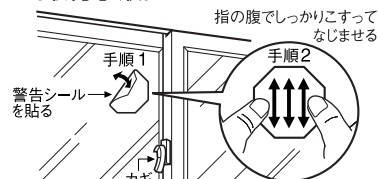
図2

※ドアの場合も同様に行います。
※貼り付け前には貼付面の汚れを十分に拭き取ってください。



一度貼り付けた警告シールや本体をはがして再度貼り付けるとテープの粘着力が低下していますので、落下等の原因になります。貼り付ける前に十分確認して行ってください。

〈取付手順〉



手順1 付属の警告シールを窓ガラスの屋内側から本体を貼付けようとする位置に貼る。（警告シールの上下方向に注意）

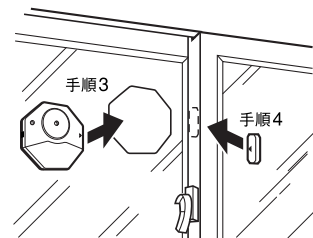
手順2 指でこすって警告シールを窓ガラスになじませる。

ポイント：特に凹凸のあるガラス面に貼る場合は警告シールを凹凸の溝までしっかり指でこすってなじませてください。

手順3 本体の両面テープの離け紙をはがして手順2で貼った警告シールの上から本体を貼る。

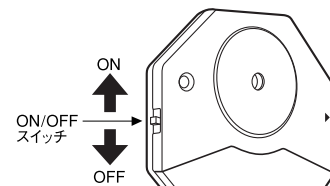
ポイント：ガラスが割れないように5～6 kg程度の力で本体を押し付けてください。

手順4 左図の図1または図2のようにマグネット部を取り付けてください。



使用方法

ON/OFFスイッチを「ON」の位置にしてください。約3秒後に警戒状態となります。その後、窓ガラスやドアが開くとただちに警報音が鳴りだします。警報音は約30秒間鳴りつづけ自動的に鳴り止みます。（再び警戒状態にもどります。）解除する場合はON/OFFスイッチをOFFの位置にしてください。



電池交換ランプについて

電池寿命が近づくと警戒中（警報音が鳴っていない時）に電池交換ランプが点灯するようになります。この場合、3個とも新品の電池に交換してください。

注意

- 本器は大音量の警報音を発生しますので耳の近くで鳴らさないでください。
- 鉄製の窓ワクやドアに本器を取り付けると、本体とマグネット部の距離を5mm以下に取り付けしないと正常に動作しません。
- 本器は超薄形構造ですので、取り外しの場合は本体を破損しないように石鹸水または市販のリムーバー（液状）を使用して慎重に取りはずしてください。
- 凹凸目が粗い型板ガラスや模様が深い装飾ガラスには取り付けられない場合がありますので注意してください。
- 本器は屋内専用です。お風呂や台所など直接水や油煙のかかる場所には取り付けしないでください。
- 電池は乳幼児の誤飲防止のため、保管、破棄する場合は、乳幼児の手の届かない場所を選んでください。万一誤飲した場合は医師に相談してください。